



社会福祉法人 大田幸陽会 広報紙 第10号

笑顔 さんさん

社会福祉法人 大田幸陽会

発行者 理事長 鷺頭 美智

東京都大田区大森南 2-15-1

電話 03-3745-0808

FAX 03-3745-0923

HP: <https://www.ota-koyokai.or.jp/>

令和5年3月25日発行

新しい法人理念

すべての人に陽光が燦々とそそぎ、だれもが幸せに暮らせる社会の実現

(サブタイトル)

障害のある人もない人も、共に生き、共に働く地域社会の拠点としての役割を果たす

大田幸陽会 原点

【創立日 (1993年 平成5年3月25日)】

法人創立30年目を迎えるにあたって

理事長 鷺頭 美智

今年度は、当法人創立30周年という大きな節目を迎えますので、更なる飛躍ができるよう法人理念を再構築しました。

これまでの法人理念の「すべての障害者に陽光が燦々とそそぎ、それぞれが～」という言葉は、大田幸陽会発足の母体である親の会が当時の親としての思いを一番に表した言葉でした。その言葉を、「すべての人に陽光が燦々とそそぎ、だれもが～」と変えていくことで、障害の方々を「育てる」「くらす」「仕事をする」など全ての場面で総合的に支援し、障害のあるなしにかかわらず生活の質を高め、住み慣れた地域で安心して暮らせる「共生社会」の実現を目指して、更なる事業展開を図ってまいりたいと思います。

この30年の間、措置制度から、支援費制度、障害者総合支援法とめまぐるしく制度は変わり、障害者基本計画では、我が国が目指すべき社会として、国民誰もが相互に人格と個性を尊重し支え合う「共生社会」を掲げています。

大田幸陽会は、今回の新型コロナウイルス禍においても、いろいろな制約の中で、地域に密着した多機能サービスを実現するように、各サービス内容の拡充と質の向上に向けて努力を重ねてきました。

地域の障害者福祉の核となり地域を支え、地域に支えられて、機能する組織こそ社会福祉法人の本来あるべき姿だとの信念を持ってこれからも挑戦し続けて参ります。



P1



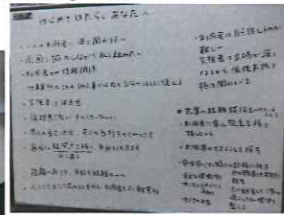
30周年 ありがとう!
笑顔の花束
たくさんの笑顔に 出会いました!
今日の笑顔が 明日をつくる

令和5年度 採用内定者研修を行いました

令和5年度の新規採用者を対象に、3回の内定者研修を実施しました。この研修は、就業意欲の向上や就業前の安心感を得ること、また障害者福祉への理解を深めることを目的に実施しています。

今年度は7名の方を対象に、遠方の方はオンラインで参加して頂きました。

第1回は、新井宿福祉園とまごめ園を見学後、鷲頭理事長から内定者への挨拶をおこないました。挨拶では、平成5年の大田幸陽会の設立が、当時の東京都の親の会活動の中でも画期的だったことや、病気であっても障害があっても、一人ひとりだれもが大切だという価値観について、お話がありました。



第2回は、主に接遇についてのマナー研修を行いました。つばさホームの松井主任、生活ホームの山田主任を講師に、社会人としての基本姿勢から名刺交換や電話対応などについて、ロールプレイにより体験型で学びました。また「大田区手をつなぐ育成会」の体験型活動を手本にした「障害理解の体験」として、抽象的な言葉を理解することの困難さ、聴き取る音の選択ができない時の不快感などを体験しました。



第3回 令和5年3月2日(木)実施プログラム 「第5次プランについて」

- (1) グループワーク「はじめて働くあなたへ」
- (2) オンライン動画の視聴「ふかぼりQ 知的障がい者とは」
「利用者と接する時のマナー」
- (3) グループワーク・相手の話を聞いてみよう
・相手を紹介しよう
- (4) まとめ「1年目職員からのアドバイスなど」



研修では「はじめて働くあなたへ」をテキストとして活用し、事前に「感想シート」の作成をお願いしました。感想シートの中からも仕事の基本や人権や障害理解、支援技術等について参加者が真摯に学んでいる様子がよくわかりました。



今年度の研修では、各回に入職1年目の職員にチューター役を依頼し、1年目の職員ならではの思い、入職当初の悩みなど、質問や体験談を交えて話をしてもらいました。参加された皆さんは、仕事の大変さと共に、成長していく楽しさを感じてもらえたのではないのでしょうか。1年目職員の言葉からは、確かな成長を感じられ、とても嬉しく思いました。

内定者研修は、予定していた3月分と合わせて全3回を実施しました。入職者の今後の活躍と成長を楽しみに、引き続き職員の育成に努めてまいります。(法人研修委員会委員長 吉野 和)

令和4年度における役員等の交代について

新 監 事 松本 秀男 (令和4年6月29日から
令和5年6月に開催される定時評議員会の終結の時まで)

新 評 議 員 奥田 和子 (令和5年1月23日から
令和7年6月に開催される定時評議員会の終結の日まで)

新 苦情解決制度第三者委員

猪狩 美知子 (令和5年3月1日から令和7年2月28日まで)

姫井 葉子 (令和5年3月1日から令和7年2月28日まで)

大迫 正晴 (令和5年3月1日から令和7年2月28日まで)



大田幸陽会創立30周年を記念して
ロゴマークが出来ました!

4月から、公開、使用します!



～感謝を込めて…今年度もご寄付をいただきました～

令和4年5月30日
一般社団法人大森倶楽部
理事長 石塚 近士 様

令和5年1月25日
株式会社福祉会計
サービスセンター
代表取締役 宮内 眞木子 様

福祉会計サービスセンター様の45周年を記念して、ご寄附をいただきました。45周年、誠にありがとうございます。



令和5年2月28日
大田区手をつなぐ育成会
会長 関製 久美子 様



令和5年2月9日
大田幸陽会後援会
会長 松原 茂登樹 様

ご寄附は、30周年を迎える法人として、多様な福祉のニーズに応えるため、地域への情報発信や、福祉人材の採用・育成に活用させていただきます。誠にありがとうございました。

社会福祉法人 大田幸陽会
理事長 鷲頭 美智

※最後までお読みいただきありがとうございました。 Let's always smile!

社会福祉法人 大田幸陽会